

## 第19期（2022年度）事業計画（案）

2022年 10月 1日から 2023年 9月 30日まで

特定非営利活動法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク

## 1. 組織体制

特定非営利活動法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク役員一覧 \*は新任

理事長： 五島 洋 （弁護士：弁護士法人飛翔法律事務所 代表）  
 理事： 岩井 誠人 （同志社大学理工学部教授）  
 大谷 康弘 （公認会計士・税理士：KIV 税理士法人 代表社員）  
 長田 一郎 （㈱ホロニック 代表取締役社長）  
 西村 隆志 （弁護士 西村隆志法律事務所 所長）  
 橋本 雅文 （同志社大学 理工学部 教授）  
 文 美月 （㈱ロスゼロ 代表取締役）  
 眞下 晋一 （弁理士：特許業務法人アローレインターナショナル）  
 松本 敏史 （早稲田大学 商学大学院会計研究科 教授）  
 和田 元 （同志社大学 理工学部 教授）  
 大倉 英士 （弁護士 中京法律事務所 所長）  
 本田 凜太郎（社会保険労務士：社会保険労務法人すばる 会長）  
 須貝 フィリップ （同志社大学大学院 ビジネス研究科 教授）\*  
 監事： 恩村 政雄 （O.B.C.C 経営コンサルタンツ 主宰）

## 2. 今年度の事業計画

## 基本方針

学生への授業提供という寄付講座は継続して行う方針で申し込みをしている。また、これまでの3つの塾活動に加え、今回理事にご就任頂ければと考えている須貝フィリップ教授を中心とするVRC塾の活動も加わることとなる。

## (1) 産官学連携に関する研究会等の開催事業

・逸品塾 \*資料 逸品塾 第15期フライヤー

## 第14期後半（予定）＜～2022年3月＞

## ◆ 全体会議

現時点ではWEB開催とリアル開催と並行して行う。現状決まっているテーマは以下の通り。

・2022年11月11日（金）

『日本のファミリービジネス』 横山研治 氏（名古屋商科大 MBA 研究科長）

・2022年12月5日（木）

『(仮) 新卒者の早期離職をめぐる問題について』 服部泰宏 氏（神戸大学 経営学部准教授）

## ◆ プロジェクト研究

第13期テーマ：「OJTと異動を科学する：2つの人材育成方法は本当に機能しているか」

第14期テーマ：「パンデミックを起点する経営革新：人材育成と技術・知識の継承」

第15期テーマ：「持続的な競争力の獲得を目指して：模倣されないビジネスシステムの構築」

## ◆良書会

『小倉昌男 経営学』 日経 BP 社 1999 年 ほか

### 第 15 期前半 (予定) <2023 年 4 月～>

○ 講演テーマ (予定) 日程未定

- ・ 影響システム：人はなぜ測定されると行動を変えるのか
- ・ 製造業のサービス化
- ・ 価値共創と顧客満足
- ・ サブスクリプションビジネスを成功させる
- ・ クラウド・ファンディングの多様性
- ・ 「全品良品」の追求は、利益向上に結び付くか など

※ 上記活動に加え、塾長師範代等の関係者の研究支援、卒業生同期会や研究会サポート、各プロジェクトグループ活動支援、事業所訪問旅費・宿泊費等支援、ビジネス研究科事業である各種研究会との連携を予定している。尚、予算執行決済については理事長が行う。

## ・ 士業研究会

士業研究会では大阪市立中央図書館と共催で同館が開催するビジネス講座元気塾を開催している。次年度には以下のテーマで士業研究会メンバーが講師をつとめる。

2022 年 12 月 24 日 (土) 「事業継続計画関連のリスク対応講座－BCP 機能発揮のためのリスクの芽潰し活動－」

担当：中小企業診断士 恩村 政雄 氏 (予定)

2023 年 1 月 28 日 (土) 「起業関係関連講座 第 1 回」 (仮題)

担当：公認会計士 岩淵 貴史 氏 (予定)

(士業研究会以外のメンバーとの共催)

## ・ VRC 塾

VRC 塾は、2021 年 11 月に同志社大学の独立研究センターとして設立された、価値の研究センター (Value Research Center : VRC) の研究成果を、参加企業と共有、活用してもらうことで、社会的価値を創造する一助となることを目的に、今年度より発足した塾である。初年度の活動予定は以下の通りとする。

## ◆ Global Innovation and Value Summit (GIVS)

VRC 塾の年次大会で毎年 11 月に開催予定。

初年度である今年は VRC 塾のキックオフも兼ね、2022 年 11 月 18 日 (金) に開催する。

## ◆ Training session

2022 年 12 月より隔月で設定し、新規メンバーへの半日の導入研修を実施する。

#### ◆Work Shop (Value Training)

2023年1月より隔月で設定し、社会価値について様々なテーマで講義、討議を行う。

<テーマ>

2023年1月	NATURE VALUE
2023年3月	COSTMER VALUE
2023年5月	EMPLOYEE VALUE
2023年7月	PARTNER VALUE
2023年9月	SOCIAL VALUE

#### ・プロジェクト科目推進研究会

今年度は、本NPOとしてプロジェクト科目に応募する予定はない。

#### (2) 産官学連携による起業家育成及びサポート事業

##### ・社会起業家養成塾（ソーシャル・アントレプレナー）

社会起業家養成塾について、3名の入塾者があり、それぞれのコーディネータにサポート頂いた。ただ、2名についてはビジネスプランを練り切れないうまに入塾したところがあり、コーディネータに負担をかけることとなった。今後は、より早い時期に募集をし、入塾基準を上げられるだけの応募者を確保したいと考えている。また、そろそろ合宿の復活も考えていい時期に来ていると思う。

##### ・DVT 学生ベンチャー支援（アントレプレナー教育）→起業家予備軍の育成

前年は新型コロナウイルス感染拡大のため、DVTの運営及び活動の内容を把握できず、効果的な支援が行えなかった。

今期はまず、リエゾンオフィス経由でDVTとのコンタクトを行い、DVTの運営、活動状況の把握に努め、イベント開催支援、オンラインもしくはオフラインによる勉強会、座談会などを開催したい。

過去に実施していた同志社OB経営者の訪問会も復活させるように積極的な取り組みを行う。

##### ・未来経営塾（事業承継・若手起業家の育成）

コロナ禍が続く中、オンライン開催が原則となっているが、リアル開催することに意味のある内容のものについては適切にリアル開催ができています。長田理事から講師のご紹介を多数いただき等しており、高いクオリティのものを提供できていると思う。

##### ・寄付講座（学生への訴求・SDGs時代の起業）

NPOとして寄付講座の開設をしており、起業意欲の喚起に繋がればと考えている。学生との接点としても重要であり、今回も和田理事にエントリーをお願いしている。

- (3) 法人の活動を広く知らしめるための情報誌発行やホームページによる広報事業当NPO法人独自のスタッフを中心に運営になっているため、メルマガ等が全会員に届いていない等の問題があった。これはスタッフではなくNPO運営側の問題であるので、改善していくことが必須である。なお、未来経営塾のYouTube発信は良い試みと考える。

以 上